

福島工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	情報基礎Ⅱ		
科目基礎情報							
科目番号	0044		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	ビジネスコミュニケーション学科		対象学年	1			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	実践ドリルで学ぶOffice活用術 NOA出版 60時間でエキスパート EXCEL 2007/2010						
担当教員	松江 俊一, 布施 雅彦						
到達目標							
表計算ソフトの基本的な操作ができる。書籍を予習・復習をして、しっかり読み込み、自ら問題解決のツールとして操作ができるようになる。またタッチタイピングを身につける。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1		各授業項目の内容を理解し、応用できる。	各授業項目の内容を理解している。	各授業項目の内容を理解していない。			
評価項目2							
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (B) 学習・教育到達度目標 (D) 学習・教育到達度目標 (F)							
教育方法等							
概要	ビジネスで活用される表計算ソフトウェアの基礎を修得する。						
授業の進め方・方法	毎回予習復習をしっかりと行い、毎回の課題を計画的に取り組み期限内に提出する。不正行為を絶対に行わない。数値のミスをしない取り組みを心がけ、確認して提出する。						
注意点	中間・期末試験は実施しない。課題・レポート・タイピング70%・小テスト30%として総合的に評価し60点以上を合格とする。						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標			
		1週	表計算ソフトについて	表計算の歴史と役割とExcelの基本操作			
		2週	表計算演習(1)	sum、average、max、min関数			
		3週	表計算演習(2)	四捨五入・切上げ切捨て・条件の判定			
		4週	表計算演習(3)	グラフ・データベース関数			
		5週	表計算演習(4)	関数の演習課題			
		6週	表計算演習(5)	グラフの演習課題			
		7週	表計算演習(6)	基礎実習(今までの関数の応用とグラフ)			
	8週	表計算演習(7)	基礎実習(今までの関数の応用とグラフ)				
	4thQ	9週	表計算演習(8)	基礎実習(今までの関数の応用とグラフ)			
		10週	表計算演習(9)	応用実習(条件付き関数など)			
		11週	表計算演習(10)	タイピングテスト・応用実習(集計機能)			
		12週	表計算演習(11)	応用実習(時間や入れ子など複雑な関数)			
		13週	表計算演習(12)	応用実習(時間や入れ子など複雑な関数)			
		14週	表計算演習(13)まとめ	実技小テスト			
		15週	まとめ	課題の確認			
16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週		
評価割合							
	課題	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0